

令和 元 年度

# 事 業 報 告 書

自 平成31年 4月 1日  
至 令和 2年 3月31日

一般財団法人 日本経営史研究所

## 令和元年度事業報告

自 平成 31 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 31 日

### ○ 令和元年度の事業と収支の概要

令和元年度における事業活動と収支について、その概要を報告いたします。

当該年度においては、従来から継続する研究活動ならびに会社史の編集受託事業、出版事業、そのほか公益的な関連事業活動の遂行に努めてまいりました。

会社史の編集受託事業につきましては、『国分三百年史 史料』が完成し、2020 年 2 月に刊行されました。本書は、その内容が専門研究者向けであることから、流通史関係の研究者あてに個別に献本するなど、その活用を図りました。次に『ダイキン躍進のキーワード——井上語録』の契約更改後、執筆・編集作業をほぼ完了しましたが、編纂意図に関する認識がダイキントップと不一致であったため、完成原稿を社内アーカイブのデータとして保存し、その活用方法については別途検討することになりました。その一方で、『ダイキン 100 年史』の受託に向けて、企画内容および契約書について検討を開始しつつあります。

このほか、全日本海員組合との間で『海員組合 100 年史』の編纂について 7 月に相談を受け、編纂方針・スケジュール・執筆者・目次案等の提案を行い、担当部門との顔合せを行いました。しかしその後、同組合内での意思決定に手間取っているため、まだ契約の締結には至っていません。同組合での意思決定とは別に、担当部門の了解のもとに資料閲覧を行うとともに、取材計画や目次案についての協議を続けていますが、正式な契約の締結は、次年度に持ち越されることになりました。

研究事業ならびに出版計画としては、また、公益財団法人三井文庫とともに共同事業として継続してきました『(旧)三井物産史の研究』は、執筆・研究が長期にわたって延期されてきたため、今後は三井文庫が編纂責任を持って行うことになり、執筆活動は引き続き継続されています。

『産業経営史シリーズ』につきましては、『金融業』を 2019 年 4 月に刊行いたしました。前年度から継続している『グローバル企業』『電機産業』『自動車産業』は、執筆者の多忙などもあり、引き続き執筆を促進中です。さらに『繊維産業 2』(アパレル)も、執筆をスタートさせました。いずれも刊行の時期は未定の状態です。

また、当研究所の 50 年史として『社史物語—日本経営史研究所の半世紀(仮題)』の執筆を委託して執筆を進めてまいりましたが、諸般の事情にかんがみて、刊行計画を延期、見直しています。

2020 年は、1978 年に隔年事業としてスタートした「優秀会社史賞」の第 22 回選考にあ

たります。本賞は、産学協同の催しとして広く関心を持たれるようになっていまして、そのため事務局として会社史の収集に努めてまいりました。来年度には選考委員会を立ち上げるべく、委員の委嘱を行いました。第1次選考委員について1名の辞退があり、新しい委員に委嘱しました。

なお、優秀会社史賞選考のために新たに収集した社史は103社(119点)にのぼり、選考が終わったあとは経営史料センターに収納して、内外の研究者や社史に関心を持つ方がたに対して、広く閲覧に供します。

日本経営史研究所が事務局を引き受けている企業史料協議会につきましては、本年度も支援活動を行ってまいります。日本のビジネスアーカイブズは、今や国際的にも関心を持たれるようになっており、今後ともいっそうの協力・支援を行なう所存です。

本年度の収支決算は、上述の受託事業の完成のみで赤字となりました。

2019年度(令和元年度)の研究・出版事業および会社史等の編纂受託事業は以下のとおりです。

#### 1. 研究・出版事業

- |                            |       |
|----------------------------|-------|
| 1) 『国分三百年史 史料』             | (完 了) |
| 2) 産業経営史シリーズ               |       |
| 『金融業』                      | (完 了) |
| 『グローバル企業』『電機産業』『自動車産業』     | (継 続) |
| 『繊維産業 2』(アパレル)             |       |
| 3) 『(旧)三井物産史の研究』           | (継 続) |
| 4) 『社史物語—日本経営史研究所の半世紀(仮題)』 | (継 続) |

#### 2. 会社史等の編集受託

- |                |       |
|----------------|-------|
| 『ダイキン躍進のキーワード』 | (中 断) |
| 『ダイキン 100 年史』  | (検討中) |
| 『海員組合 100 年史』  | (検討中) |
|                | 以 上   |

令和 元 年度

財 務 諸 表 等

自 平成 3 1 年 4 月 1 日  
至 令和 2 年 3 月 3 1 日

一般財団法人 日本経営史研究所

# 貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	5,119,475	28,171,856	△ 23,052,381
事業未収入金	18,876	83,416	△ 64,540
未収消費税等	489,612	2,416,786	△ 1,927,174
立替金	59,020	56,340	2,680
前払費用	287,595	272,160	15,435
製品	10,050,331	8,611,652	1,438,679
仕掛品	17,330,167	16,354,062	976,105
流動資産合計	33,355,076	55,966,272	△ 22,611,196
<b>2. 固定資産</b>			
<b>(1) 基本財産</b>			
郵便貯金	1,000,000	1,000,000	0
定期預金	20,000,000	20,000,000	0
基本財産合計	21,000,000	21,000,000	0
<b>(2) 特定資産</b>			
①経営史料センター運営強化資産			
定期預金	0	50,000,000	△ 50,000,000
普通預金	50,000,000	0	50,000,000
特定資産合計	50,000,000	50,000,000	0
<b>(3) その他固定資産</b>			
建物附属設備	21,997	32,994	△ 10,997
器具備品	12	12	0
電話加入権	592,540	592,540	0
差入敷金	2,016,000	2,016,000	0
その他固定資産合計	2,630,549	2,641,546	△ 10,997
固定資産合計	73,630,549	73,641,546	△ 10,997
資産合計	106,985,625	129,607,818	△ 22,622,193
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
事業未払金	104,400	236,160	△ 131,760
未払金	432,875	492,029	△ 59,154
前受金	9,720,000	10,800,000	△ 1,080,000
預り金	103,079	173,955	△ 70,876
未払法人税等	70,000	70,000	0
流動負債合計	10,430,354	11,772,144	△ 1,341,790
<b>2. 固定負債</b>			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	10,430,354	11,772,144	△ 1,341,790
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
寄付金	21,000,000	21,000,000	0
民間補助金	50,000,000	50,000,000	0
指定正味財産合計	71,000,000	71,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	( 21,000,000 )	( 21,000,000 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 50,000,000 )	( 50,000,000 )	( 0 )
<b>2. 一般正味財産</b>	25,555,271	46,835,674	△ 21,280,403
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
正味財産合計	96,555,271	117,835,674	△ 21,280,403
負債及び正味財産合計	106,985,625	129,607,818	△ 22,622,193